

日本国憲法 教育基本法 学校教育法 児童憲章 児童の権利に関する条約 世界人権宣言 市人権都市宣言

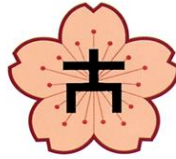
**学習指導要領**  
 ○基礎的・基本的な知識や技能の習得  
 ○課題解決のための思考力・表現力・判断力の育成  
 ○主体的に学習に取り組む態度の育成

横須賀市教育基本計画第3期実施計画

「横須賀の子ども像」  
 人間性豊かな子ども  
 「学校教育が目指すこと」  
 子どもの生きる力の育成

**重点課題**  
 学校・家庭・地域の連携推進学力の向上  
 健康の保持増進と体力の向上  
 学校教育力の向上  
 いじめ・暴力・不登校の未然防止と早期解決  
 社会教育施設による学習支援の推進

**学校教育編**  
 1、子どもの学びを豊かにします。  
 2、子供の健やかな体を育成します。  
 3、学校の組織力や教職員の力を高めます。  
 4、学校・家庭・地域の連携を深めます。  
 5、教育環境を整備し、充実させます。



**学校教育目標**  
**めざす子どもの姿**  
**「自分が好き**  
**友だちが好き**  
**おおつが好き」**

**神奈川県教育ビジョン**  
 ○たくましく生きる力  
 自立した一人の人間として社会をたくましく生きぬくことができる力を育てる。  
 ○思いやる力  
 他者を尊重し多様性を認め合う、思いやる力を育てる。  
 ○社会とかかわる力  
 社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献できる力を育てる。

**校内研究テーマ**  
 認め合い 高め合う 授業づくり  
 ～道徳教育を通して～

**大津小学校 学校運営基本方針**  
 1、大津小学校の教育活動は、「学校教育目標」達成のための活動を推進します。  
 2、相互にお互いの不足を補い合い、ともに協力して課題解決に向けた取り組み（協働）を大切にし、学び続ける教職員、柔軟な組織づくりを推進し、教職員のスキルアップを目指します。  
 3、保護者や地域に開かれた学校づくりや学級づくりを行い、保護者や地域の教育力を活用した活動を推進します。  
 4、授業のユニバーサルデザイン化や施設・設備など、「基礎的環境整備」を進め、個々の教育的ニーズに応じた指導や支援をするなどの「合理的配慮」を行うことを推進します。

**校内研究 研究重点内容**  
 自分をみつめ、自分と向き合う

**自分が好き**  
 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力、育む教育活動を推進します。  
 ○主体的に学習に取り組む態度の育成を推進します。  
 ○児童が「どのように学ぶのか」に着目して学びの質を高めていくための学びの本質として大切である「主体的で・対話的で深い学び」を実践するための授業改善を行い、生きる力を育成を推進します。  
 ○家庭学習の手順や内容を保護者と共有し、家庭学習や自主学習を定着させ児童の学力の向上を図ります。  
 ○保健と安全、食について、児童の自発性を促す指導環境の工夫に努めます。  
 ○丈夫な心を育てるために、達成感ある課題づくりに努めます。



**友だちが好き**  
 ○特別な教科道徳や体験活動、多様な表現や鑑賞の活動を通して豊かな心や創造性の涵養を目指した教育活動を推進します。  
 ○豊かな心を持ち、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図る教育活動を推進します。  
 ○個性を生かし多様な人々と共同を促す教育活動を推進します。  
 ○他者への理解を深め、認め合い高め合う関係を築く力を育成を推進します。  
 ○互いに認め合い、自分自身のよさも認めるとができる自己肯定感を高める学級づくりを推進します。  
 ○学力・体力の向上を目指し、人間性豊かな子どもの育成を推進します。

**おおつが好き**  
 ○自分の周りの人を大切にし、インクルーシブな社会の創造を推進します。  
 ○社会に開かれた教育課程の編成を推進し、地域の学校としての役割を高めます。  
 ○社会の一員として大津の町を大切にすることを育てます。  
 ○自己肯定感や自己有用感を育てる教育活動を推進します。

**令和3年度重点方針**

- ①、新型コロナウイルス感染症予防の活動を継続します ～児童と教職員の安全を確保します～  
 ・横須賀市から通知される「学校再開マニュアル」に基づき、大津小学校の教育活動を検証し、児童と教職員の安全を守る活動を継続します。  
 ・コロナウイルス感染症に起因する差別やいじめが起きない指導を推進します。
- ②、意図的・組織的な人材育成。 ～つなぎを意識した学校運営～  
 ・総括教諭が意図的・組織的な教育実践の質の向上のためにPDCAサイクルを確立し「チーム大津」の質を高めます。
- ③、一人ひとりの教職員カリキュラム・マネジメントの観点から授業改善を行います。  
 特別活動を実施する場合には、目標やねらいを見直し細案を作成します。  
 (1)教科横断的な視点で教育課程を編成します。 (2)教育実践の質の向上のためにPDCAサイクルを確立します。
- ④、教職員自身で働き方を意識し、計画的に業務を進めます。  
 ・会議の目的（最終結果）を明確にし、会議の時間を短縮します。 ・慣例にとらわれず、時間、業務内容を改革を進めます。

